

き街道インバウンド推進事業として、台湾プロモーション参加業務、インバウンド受け入れ環境整備業務、インバウンド研修業務、インバウンドツアーア業務、甲冑試着体験業務などの委託を予定している。

次に環蔵王インバウンド推進事業として、台湾プロモーションブースの出展業務、参加業務の委託を予定している。最後に白石蔵王インバウンド推進事業として、多言語観光ホームページの作成情報発信業務、インバウンド受け入れ研修業務を予定しており、本市と蔵王町、七ヶ宿町、山形県山形市、上山市、南陽市、高畠町による3地域連携のそれぞれの業務によりインバウンドの推進を図りたいと考えている。

そのほとんどがソフト事業となっているが、ハード面として、甲冑、着ぐるみなどの備品購入費500万2千円も含まれている。

〔質疑〕県単位化に向け、県では納付金等の算定について準備作業を行なっている。今後は、納付金の算定に係る仮想数が10月ごろに示され、その後、平成30年1月に納付金及び標準保険料率が確定する予定となっている。

〔答弁〕現在、県では納付金等の算定について準備作業を行なっている。今後は、納付金の算定に係る仮想数が10月ごろに示され、その後、平成30年1月に納付金及び標準保険料率が確定する予定となっている。

〔質疑〕現在、県では納付金等の算定について準備作業を行なっている。今後は、納付金の算定に係る仮想数が10月ごろに示され、その後、平成30年1月に納付金及び標準保険料率が確定する予定となっている。

◎平成29年度白石市国民健康保険特別会計補正予算
(第1号)

賑わい交流拠点整備イメージ図（白石市福岡長袋字八斗蒔地内ほか）

